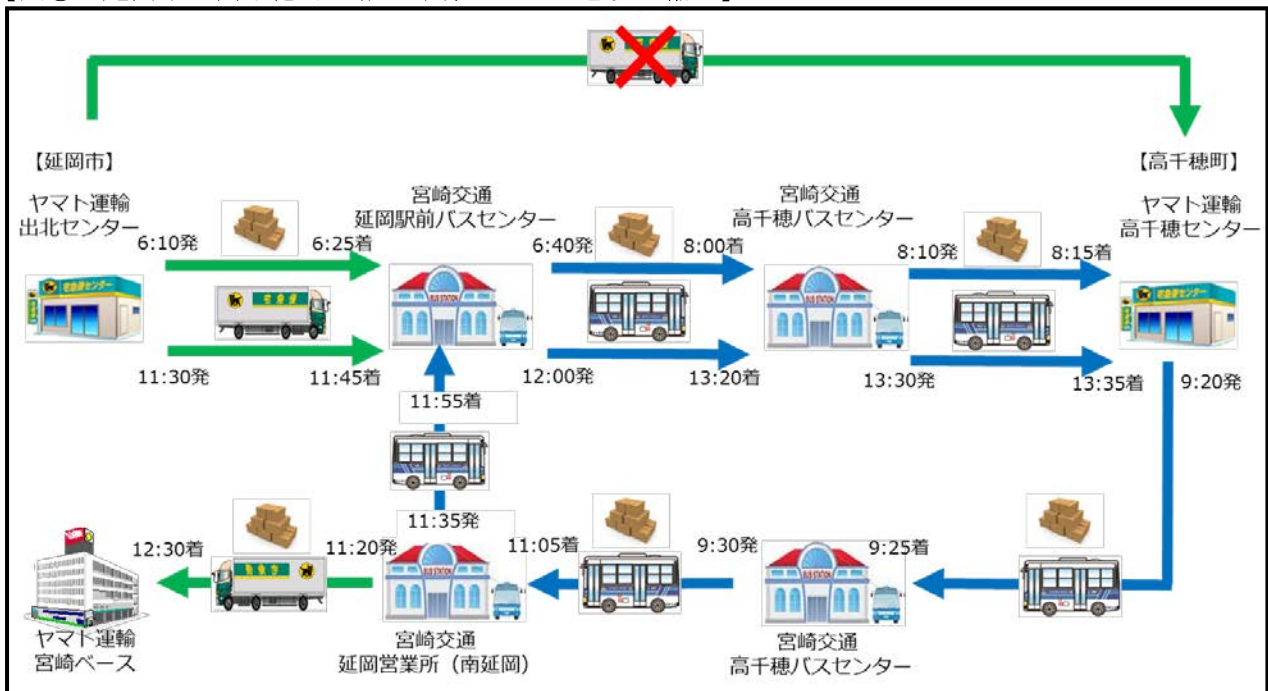


【別紙】：客貨混載の運行フロー図

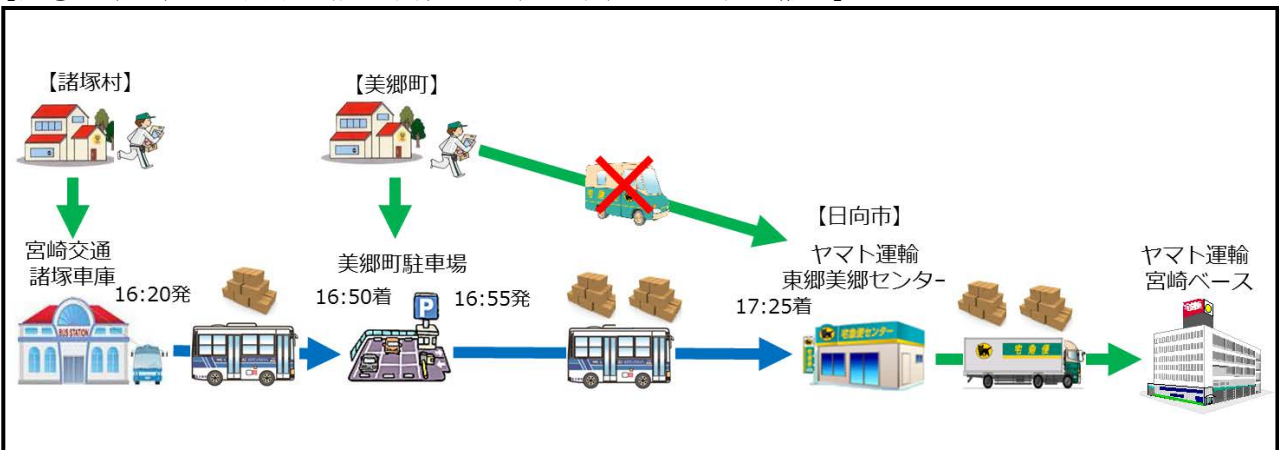
【図①】：延岡市－高千穂町を結ぶ路線バスで宅急便を輸送】



※延岡発 1日2便：延岡駅前バスセンターで高千穂町向けの宅急便を路線バスに積み込み、高千穂センターでヤマト運輸に引き渡します。

※高千穂発 1日1便：高千穂センターで県内向け当日便を路線バスに積み込み、延岡営業所でヤマト運輸に引き渡します。

【図②】：諸塚村－日向市を結ぶ路線バス（回送便）で宅急便を輸送】



※諸塚村発 1日1便運行：諸塚車庫発の路線バス（回送便）にヤマト運輸のSDが地域のお客様から集荷した宅急便を宮崎交通の諸塚車庫と美郷町駐車場の2カ所で積み込み、日向市にあるヤマト運輸の東郷美郷センターで引き渡します。

【客貨混載とは…】

人と貨物を同じ車両で一緒に運ぶことやお客さまの輸送に付随して貨物を運ぶことを意味します。現行の制度*では、トラックは荷物を運ぶ業務、バスは人を運ぶ業務と明確化されていますが、一定の条件下でバス事業者等が少量の郵便物や新聞、その他の貨物を運ぶことができます。

※道路運送法第82条

一般乗合旅客自動車運送事業者は、旅客の輸送に付随して、少量の郵便物・新聞紙その他の貨物を運送することができる。